

障害者を対象とする佐賀県職員採用選考 例 題 目 次

第1次選考科目

教養試験（大学卒業程度）	1
教養試験（高等学校卒業程度）	4
論文試験	7
作文試験	8

教養試験（大学卒業程度）

[例題1] 日本におけるキャッシュレス決済に関する次の文中の下線部分ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

キャッシュレス決済手段には、クレジットカード、交通系電子マネーなどの電子マネー、スマートフォン決済など、様々な手段がある。このうち、クレジットカードは、最近ではICチップを内蔵したものが多くなっている。店舗での取引においてICチップ内蔵のクレジットカードを利用する際には、ア暗証番号の入力と伝票へのサインの両方を必ず求められる。また、スマートフォン決済にはバーコードや二次元コードを活用するコード決済があり、コード決済では、イ店舗側が提示したコードを消費者が読み取るか、消費者が提示したコードを店舗側が読み取る。

2019年10月、消費税率引上げと同時に、政府による期間限定のキャッシュレス・ポイント還元事業（キャッシュレス・消費者還元事業）が始まった。この還元事業の対象となったキャッシュレス決済手段は、ウクレジットカード、電子マネー、スマートフォン決済などである。また、還元事業の対象となった店舗には、エ大手スーパーマーケット、百貨店は含まれたが、中小・小規模事業者の店舗は含まれなかった。

1. ア, ウ
2. ア, エ
3. イ, ウ
4. イ, エ
5. ウ, エ

正答 3

〔例題2〕 太陽の南中に関する次の文中のア，イに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

山口県の下関市は北緯34度，東経131度付近に位置しており，新潟県の新潟市は北緯38度，東経139度付近に位置している。

この2都市において，同じ日に太陽の動きを観察すると，下関市の方が新潟市に比べて，南中高度は 高く，南中時刻は 。

- | | ア | イ |
|----|-----|--------|
| 1. | 約4度 | 約16分早い |
| 2. | 約4度 | 約32分遅い |
| 3. | 約4度 | 約48分遅い |
| 4. | 約8度 | 約32分早い |
| 5. | 約8度 | 約48分遅い |

正答 2

[例題3] ある店で、赤ワイン4本と白ワイン5本のセットを1万円で、赤ワイン2本と白ワイン3本のセットを6千円で販売した。2種類のセットの売上は合計50万円で、売れた赤ワインの本数は合計180本であった。売れたセットの数は合計いくつか。

1. 55セット
2. 60セット
3. 65セット
4. 70セット
5. 75セット

正答 4

教養試験（高等学校卒業程度）

〔例題1〕 GDP（国内総生産）は、一定期間内に国内で生産された付加価値の合計である。GDPに関する次の記述ア～オのうちには下線部分が妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. ストックとフローの二つの概念のうち、GDPはストックの代表的な指標の一つである。
- イ. GDPは、国内で生産された財・サービスの総生産額から、原材料や燃料などの中間生産物の価額を差し引いたものである。
- ウ. 国内で生産された付加価値に含まれるのは、自国民が生産した付加価値に限られ、国内で外国人が生産した付加価値は含まれない。
- エ. 市場を介さない家事労働やボランティア活動は、貨幣価値に換算した上でGDPに計上される。
- オ. GDPは生産面、分配面、支出面の三つの側面から見ることができ、いずれの側面から見ても等しくなり、これを三面等価の原則という。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, エ

正答 4

〔例題 2〕 次のア～オのうちには下線部分の四字熟語の漢字が妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 意気揚々と行進する。
- イ. 幽々自適の生活をする。
- ウ. 威々諾々として従う。
- エ. 津々浦々に知れ渡る。
- オ. 正々道々と勝負をする。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, オ

正答 1

[例題 3] A～D の 4 人がおり，4 人とも赤と黒のペンを 1 本ずつ持っている。いま，各ペンに持ち主の名前を記してから全てのペンを混ぜ，改めて 4 人がペンを 2 本ずつ取ったところ，次のようであった。このとき正しく言えるのはどれか。

- ・ C は D の赤ペンを取り，D は A の黒ペンを取った。
- ・ A の取った赤ペンと C の取った黒ペンは同じ人のものであった。
- ・ B の取った黒ペンと D の取った赤ペンは同じ人のものであった。
- ・ A も B も自分のペンを取らなかった。

1. A は D の黒ペンを取った。
2. B は C の赤ペンを取った。
3. D は B の赤ペンを取った。
4. 同じ人のペンを 2 本取った人がいた。
5. 同じ色のペンを 2 本取った人がいた。

正答 1

論文試験

(令和5年度第1回選考)

日本の総人口は12年連続で減少しており、佐賀県においても、平成元年に88万人であった人口は、令和4年12月時点で80万人を下回りました。

このような現状を踏まえ、佐賀県としてどのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。

(1,000字以内)

(令和5年度第2回選考)

佐賀県では、お年寄りや障がいのある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支えあって心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広める取組を行っています。

そこで、みんなにやさしいまちづくりを実現するための取組について、あなたのアイデアや考えを述べなさい。

(1,000字以内)

(令和6年度第1回選考)

あなたが考える佐賀県の行政課題を挙げ、その課題を選んだ理由と課題解決のための具体的な取組について、あなたの考えを述べなさい。

(1,000字以内)

作文試験

(令和5年度第1回選考)

あなたが目指す佐賀県職員像について、述べなさい。

(800字以内)

(令和5年度第2回選考)

あなたがこれまで一番努力したことを、今後佐賀県職員としてどのように生かしていくのか述べなさい。

(800字以内)

(令和6年度第1回選考)

自身で考えるあなたの強みは何ですか。また、佐賀県職員になったら、その強みをどのように業務に活かしたいか、あなたの考えを述べなさい。

(800字以内)